

主催
東北大学・福島県立医科大学コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム
福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座

ワークショップ 原発災害からまなぶこと

日時： 2022年5月14日（土）13時-16時

開催方法： WEB開催（Zoomによる配信）

対象： 災害時に心理支援活動を行う予定のある方、
または興味のある方（100名）

参加費： 無料

第1部

WHOガイド：
原子力緊急事態における
心のケアの紹介

講師： 前田 正治¹⁾

第2部

Short Movie
レジリエンスー福島物語ー

講師： 小林 智之¹⁾
コメント： 坪倉 正治¹⁾
米倉 一磨²⁾

東日本大震災と原子力発電所事故から11年。原発災害では、放射線不安やスティグマなど、これまでの災害には見られなかった問題が発生し、私たち災害こころの医学講座では、2013年の立ち上げからそうした問題に向き合ってきました。今回は、こうした取り組みの中でもとくにレジリエンスをテーマとしたワークショップを開催したいと思います。第1部では、最近WHOが作成した原子力災害時の心のケアガイドを当講座で翻訳したのでそれを紹介します。このガイドでは、福島災害からの多くの学びが国際的にも活かされていることがよくわかります。第2部では、被災者の方のご協力を得て作成した、レジリエンスを一つのテーマとしたショートムービーを、レジリエンス概念の説明と合わせてご紹介し、その後関係者とともに対話形式の討論を行います。皆様の参加をお待ちしています。

1) 福島県立医科大学、2) 相馬広域こころのケアセンターなごみ

お申し込み方法：

「コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」HPか
QRコードから5/9（月）までにお申し込みください。

<https://www.dcmd.hosp.tohoku.ac.jp/curriculum/entry/>

お問い合わせ先：

福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座
〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

Tel: 024-547-1887 E-mail: d-kokoro@fmu.ac.jp



レジリエンス

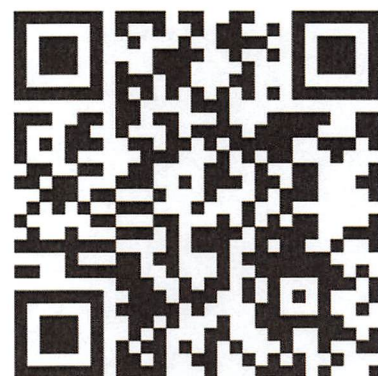
福島 の 物 語

Movie



<https://youtu.be/870008KaiVwM>

Website



<https://tobayashi.github.io/resiliencestories/>

福島県立医科大学 基盤研究C「複合災害被害避難・帰還者のレジリエンス獲得」研究班（主任研究者 大戸齊）では、これまで2011年の震災・津波・原発事故を経験した方を対象として、レジリエンスとメンタルヘルスの関係について研究を続けてまいりました。

そして、令和4年4月、「レジリエンス」についてより多くの方に知ってもらうために、ショートムービー「レジリエンス～福島物語～」を作成し、本学公式Youtubeチャンネルで公開しました（補足説明付字幕、英語版字幕もあります）。

ムービーでは、実際にさまざまな困難に直面した方が徐々に日常生活を取り戻すための体験について取材し、それぞれの人が自分なりに新しい日常を積み重ねてこられた、その人その人のレジリエンスストーリーを紹介させていただいております。ご覧いただけますと幸いです。

お問い合わせ先

福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座
〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地
Tel: 024-547-1887 E-mail: d-kokoro@fmu.ac.jp